



10月から徳島校も兼務した
総合資格学院香川校支店長

あおやま いさお
青山 功氏

昨年11月1日付で広島校から
高松校に赴任。今年10月にオー
プンしたばかりの徳島校も合わ
せ支店長として今後の舵取り役
を任された。「一人でも多くの
方に当学院の高い合格率を誇る
講習運営を認知いただき、既に
実績のある香川県だけでなく徳
島県の皆様にも信頼と満足度
(合格)を提供していきたい」
と思いを語る。

が、継続的に学習できる環境を
用意。職員も明るく熱心で受験
生が、気軽に前向きに通ってく
れる雰囲気作りを心がけたい」
と意欲的だ。

同学院の講師陣は、現役の大
学講師や建築事務所、ゼネコン
の施工担当者など、第一線で活
躍する人ばかり。そのため、現

香川、徳島両県で信頼と 満足度(合格)を提供

状に即した情報提供と、的確な
アドバイスが直接受けられると
いう強みがある。また、資格を
通じ、香川県だけでなく徳島県
建設業界の方々の「スキルアッ
プとキャリアアップに少しでも
貢献」するため、学校運営や地
元企業との関係づくりの必要性
を唱える。

設計事務所など設計士の確保に
苦慮している現実がある。

そんな中で、同学院では、毎
年全国の合格者占有率が過半数
を超える高い合格率を誇り、建
築業界全体の底上げにも大きく
貢献している。

「まずは、徳島県の12年度1
級建築士最終合格者占有率50%
以上を目指す。また、近い将来、
当学院が開催している講座すべ
てで、合格者占有率過半数以上
の実績を残し、名実ともに業界
No.1を目指したい」と夢を語っ
てくれた。

(営業局 牧田正敏)

「受験担当者だけでなく勤め
ている企業とも、できるだけ多
く協力体制を築きたい。企業ご
との資格ニーズを的確に把握す
るため、各企業への訪問活動が
最大のテーマだ。そのためには
マンパワーの強化と早急な対応
が大事」と指摘する。

2007年以降、建築業界で
は建築士が減少し、ゼネコンや
【略歴】1993年日本体育大
学卒。98年中部資格入社。その
後、名古屋校、岡崎校、広島校
を経て昨年11月高松校に赴任。
愛知県一宮市出身。41歳。趣味
はゴルフでベストスコアは70。